

二年学年だより

No. 1

4月号

令和7年4月15日

2年学年主任

積極的なまじめさを身に着けよう！自ら動ける中央生を目指そう！

少し遅くなりましたが、2年生への進級おめでとう！もちろん通過点の一つにすぎませんが、新たな担任、新たなクラスメートとフレッシュな材料がそろいましたね。今の新鮮な気持ちが少しでも長く続いて、いい集団になることを期待しています。

さて、冒頭に挙げた言葉ですが、これは昨年のガイダンスで君たちに話したことです。もう一度その意図をお話しますね。

君たちは、とてもいい子たちだから、「そこにゴミが落ちとるけん拾って捨てといてや」とお願いしたら、「ハイ」と答えて実行してくれます。ただ、全員が全員、ごみに気づいて、自分で拾って、捨てる、の一連の行動がとれるわけではありません。たとえ気づいても拾って捨てるまではしないかもしれない、もしかしたら気づかないかもしれない・・・・・・それでは少し、いやかなり寂しいです。自分だけがよければいいのではなく、周辺の状況にも気を配り、みんなが快適な空間をシェアできる、そのために少しだけ自分から動いてみる。そんな中央生に育ってほしいなと思っています。2年生です。先輩もいれば後輩もいます。動くチャンスが増えました。みんなの活躍を期待しています。

話は変わりますが、料理が好きです。決してうまくはないですが料理好きな方だと思っています。子どものころは（今もあまり変わりませんが）不器用でダメダメな子供だった記憶しかありません。ただ最初の赴任地が大洲で、今のようにコンビニやスーパーがどこにでもある時代ではなかったこともあり自炊しなければならぬ状況に追い込まれたことと、結婚した年に奥さんが大きな仕事を任されて、これまた自分で料理せざるを得なくなったことで料理スキルが多少上がりました。共働きだし、それなりに分担したために今もスキルをキープできていると思っています。自慢じゃありませんが（自慢ですが(笑)）時々お菓子も作ります。（ウソだと思ったら2学年の先生方に聞いてみてください(笑)）料理は、少々分量を間違ったり手順を飛ばしたりしても何とかごまかして完成にたどり着きますが、お菓子はそうはいきません。経験のある人ならわかると思いますが、計量がすべてといっても過言ではありません。もちろんそれ以外の下準備も怠れません。手順の確認も大事です。少しでも手を抜くと・・・・・・ほぼ100%の確率で失敗します。みんなはどうですか。次の日の準備しっかりしてますか？時間には限りがあるし体力にも限界はあるから、翌日の6～7時間の授業の準備を100%は無理ですよね。でも、例えば自分の好きな教科だけでも100%の準備をしてみませんか。失敗する確率はグッと下がると思いますし、その授業の中身のかなりの部分が記憶にとどまると思います。

昨年の授業中にも言ったことがありますし、昨年度の学年だより3月号にも書いたのですが、すぐに答えを欲しがる人が増えています。みんなにはしっかり考えてほしい。正解にたどり着かなくてもいいじゃありませんか。しっかり考えるプロセスを積み重ねることが将来の正解発見へとつながるのです。人間は試行錯誤するものです。悩んで、あがきましょう。一緒に悩んで、一緒にあがきます。

いい一年にしましょう。頑張ろうぜ、38期生！